緊急離着陸場等設置指導基準

燃料流出防止施設

緊急用ヘリコプターの搭載燃料が流出した場合、雨水排水出口に流れ込まないよう、次の基準により燃料流出防止施設を設置すること。

●ためます、側溝等を利用する方法とし、いずれの場合も1000リットル以上の容量を確保できること。

●ためます等が２カ所以上ある場合の貯油量計算は、その合計容量とすること。

ヘリポート設置基準

ドクターヘリ　サテライト病院用
構築物上設置のオイルトラップ

着陸面での燃料漏れを回収できるように 1000リットルの回収桝を設置。